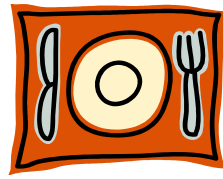




なぎさ外食ツアー



なぎさでは、月に1回、ランチを食べにっています☆

今回は和食、洋食、鍋料理でした。



10月 魚大将

みなさん大好きな魚料理です。定食についてきたお味噌汁がカニの出汁で美味しかったと評判でした。新鮮な海の幸を存分に楽しめました。

11月 マザーズ

カウンター席に座り、少しいつもと違った雰囲気です。サンドウィッチなど注文し、食後は淹れたてのブレンドコーヒーの味と香りを楽しみました。



12月 五苑

豚すき、豚しゃぶ食べ放題に行きました。白ご飯もおかわり自由で、にはすき焼きの割り下うどんを入れて食べました。お腹いっぱい帰りの車では笑顔でキラキラな、みなさんでした。身体も心も温まりました。



次回発行は、4月1日です。

医療法人 敬愛会 南海病院
自立訓練（生活訓練）・宿泊型自立訓練事業所
なぎさ

〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂 14-2

TEL 088-687-0067 FAX 088-683-6363

e-mail:nagisaryo@mx8.tiki.ne.jp

なぎさ便り

新年号



医療法人敬愛会

理事長 川端 正義



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より、当法人に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年、当法人は「地域に根差した精神科医療を通じて社会貢献を図る」という理念を掲げ、大々的な病院・関連施設の改革を行うための方針を打ち出しました。これまでの従来型の入院中心の医療の提供から、現在の時代に即した国の政策動向と地域のニーズに合った地域移行・在宅医療を推進していこうと考えております。そのためには、民間施設との連携体制の構築、公的機能との役割分担と連携強化を行い、予防から治療・回復まで、さらには個人のその人らしさを尊重した全人的な医療・生活支援を行うよう努めてまいりたいと思います。



法人の母体である南海病院では、早期治療、病院内の機能分化による効果の大きい治療を施すことにより早期退院を実現していきます。その結果として関連する福祉部門の役割も大きくなります。「自立訓練（生活訓練）・宿泊型自立訓練事業所なぎさ」においても、早期に治療を終えた障がいのある方が、その次の段階として必要な生活訓練を受けて安心して地域生活に戻っていただけることになれば、障がいのある方の地域移行・地域定着がより進んでいけると確信します。

今年は未年です。「未」は十二支の8番目ですが、羊は性質が善く、温和で協調性に富み、発展の要素を強く持っているといわれています。そのために「美」「善」「義」「祥」「鮮」など良い意味の文字に使われます。又、古来より「羊雲がでると吉祥事がある」、「朝、羊の群れに会うと良いことがある」等と言われ、大変縁起の良い動物として知られています。当法人の大改革がこの縁起にあやかり、発展を遂げることで、障がいのある方やそのご家族、地域の方々、関係の皆様に必要とされる医療・福祉サービス提供機関を目指して職員一同、より一層の研鑽に努めてまいりたいと思います。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。



なぎさ運動会

H26.10.7



毎年、南海病院の運動会に参加させてもらっていましたが、この度は、台風18号の影響で中止になったため、なぎさ独自で運動会を開催しました。「スプーンレース」や「宝探し」など数種目を実施

しましたが、みなさん一生懸命競技に取り組んでくれました。運動会の醍醐味は、競技だけではなく、弁当も……。すがすがしい汗をかいた後は、いつも給食を作っている給食部門に、お弁当を作ってもらい、青空のもと美味しくいただきました。来年はぜひとも大勢の中で運動会をしたいものです。（森本）



鳴門市障がい者スポーツ・レクレーション大会

10月25日

今年で47回になる鳴門市のスポレク大会に参加しました。なぎさは、毎年利用者全員が出場しています。会場の大塚スポーツパークのミノバリュールホールには他の施設の出場者も多数おられ、とても賑やかに開催されました。午前・午後の個別の競技の他に、全員が参加する阿波踊り体操なども企画され、皆さんとても楽しく参加されていました。利用者の方には事前に競技したい種目を決めてもらっていましたが、活気のある会場の雰囲気に乗って、予定していない種目にも積極的に出場されていました。

一日のプログラムが終わり、帰りの車の中では少し疲れた様子も見られましたが、皆さんよい気分転換にもなりとても満足されているようでした。（扶川）



第10回精神障害者バレーボール徳島県大会

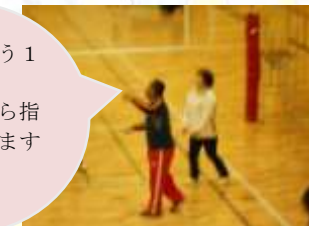
10月18日に藍住町町民体育館で徳島県大会が行われ、なぎさからは4名の方が選手として出場しました。交流試合で良い結果を残せていたので、皆さんの意気込みも例年以上でした。



1回戦はレンジャーズ城西と対戦。2対0で勝ち、目標の1回戦を突破することができほっと一安心。そして、2回戦目は、昨年の優勝チームアルファとの対戦です。1セット目を惜しくも落とした2セット目。途中まで大量リードして「これはいけるっ!!」と思ったのですが、相手のサーブで連続得点を許してしまい・・デュースの末、残念ながら2セット目も落としてしまい本当に悔しかったです。でも、1年間練習してきたつなげるバレーを試合でも出すことができ、ここまで良い試合ができたことがとても嬉しくスタッフ一同感動しました。選手の方も、早くも来年に向けての意気込みを話す方もいて、頼もしい限りです。応援にもたくさんの方に来ていただき本当にありがとうございました。（森）



「さあ！もう1本!!」
「総監督」から指示がでています
(^o^)



出前講座「第九を歌おう」

10月30日

なぎさでは3か月に1回、鳴門市教育委員会の行う「生涯学習まちづくり出前講座」を利用させていただき、講師の方をお招きして様々な講座学習を受講しています。

今回は歴史と合唱の楽しさを学ぶことを目的とした「第九を歌おう」でした。鳴門市はドイツと縁が深く、ベートーベンの「第九」交響曲が1918年6月1日にアジアで初めて演奏された地でもあります。

パワーポイントで「第九」の歴史を学んだあとは、日本の唱歌を歌って

軽くウォーミングアップし、その後みなさんで「第九」を歌いました。日本語歌詞とドイツ語歌詞の両方に挑戦です！みなさん日本語歌詞はお手の物ですが、ドイツ語歌詞は歌えるかな…？と少し不安げ。

けれど実際歌ってみると思いのほか歌いやすいことにびっくりです。楽しんで合唱することができ、歌い終わったあとは気持ちの良い満足感に包まれました。（山口）



10月レク ゆめタウン

大型ショッピングモールのゆめタウンに行きました。

皆さん、思い思いに買物を楽しんでいました。1番人気だったのがユニクロで、これから寒くなるので上着を購入している人が多かったです。



昼食も各自食べたいところで・・・との予定でしたがほとんどの人の

足は知らず知らずの内に白いおひげにスーツが目印のケンタッキーへ向いていました(^_^)



美味しそうにチキンを頬張る姿は皆さん笑顔で楽しそうでした。

冬物の服も買え、お腹もいっぱいになり満足する時間を過ごしていました。(當喜)

11月レク 目で見える精神保健福祉展



毎年恒例の精神保健福祉展の見学に行ってきました。なぎさは、石鹼、手編み作品、鉢植え、多肉植物などを出品しました。この日のために、1年間、作ってきたものばかりで、他の病院や施設も精魂込めて作られた作品が多々並んでいました。



見学後は、クレメントホテルのバイキングへ。南フランス料理フェアをしており、みなさんこの日ばかりはカロリーを気にせず楽しく食事をしました。その後、ひょうたん島クルーズに出掛け、締め「あらたえの湯」でお湯につかり、充実した一日を送りました。目で見える精神保健展の見学レクは、その他の楽しみが多く詰まった行事になっています。ただ、本目的は忘れず、来年の目で見える精神保健展に、目を引く作品づくりができるように、これからもがんばりたいと思います。(森本)



12月レク カラオケ

12月4日に徳島市内のラウンドワンでカラオケ大会を行いました。皆さん自分の十八番やチャレンジしたい曲を事前にリサーチして、準備万端で挑みました。日頃の練習の成果(?)を十分発揮でき、カラオケ大会を十分満足できたようです。

カラオケ大会後は、ゲームセンターやユニクロで楽しい時間を過ごすことができました。(村山)



自炊訓練



タコライス



ピザ&パスタ



オムライス



お好み焼き



キムチ鍋

